

ICTで 授業 をDX！

学年 小学校5年 教科 など 総合的な学習の時間

作業効率アップ！宿泊学習をまとめよう！

使用するアプリケーション

・ Microsoft

PowerPoint

・ Microsoft Teams

単元・題材 宿泊学習を成功させよう

本時の目標 グループの振り返りをまとめよう

ICTを活用することで できること

宿泊学習に行った経験をまとめ、発表する時に、今までは、模造紙に写真を貼ったり、書いた原稿を貼り付けたりしていました。また、1枚の大きな模造紙を、数名で囲みながら作業していくのは、場所の確保の大変さと効率の悪さがありました。そこで、ICTを活用する事で、これらの問題が少しずつ解消しました。

例えば、場所の確保については、机上で個人の活動ができ、写真やイラストを自由に貼り付ける事ができるので、作業の効率が上がります。また、数名の資料をまとめる時にも、ネット上で行う事で編集作業がしやすく、工夫しやすくなります。発表時にも、画像と口頭の説明を工夫して行う事ができるので、聴いている方に伝えたい事がより良く伝える事ができます。

DX前（ICTを使っていなかった頃は・・・）

1 導入

めあてに沿って、2日間の様々な場面ごとに振り返りをプリントに記入する。
（個人での振り返り）

2 展開

＜めあて＞ グループで宿泊学習の経験を伝えよう

- ① 導入で記入したプリントを参考に、場面ごとに記事の割り付けをする。
- ② 担当記事の役割分担をする。
- ③ 原稿用紙や画用紙等を使い、記事をまとめる。
- ④ ①で決めた割り付けをもとに、模造紙に貼り合わせ掲示物を完成させる。
- ⑤ 発表の為の原稿を書く。

3 まとめ

- ①完成した掲示物を使用しながら発表する。
 - 他のグループも同時進行で発表を行う為、教室の中でそれぞれの壁に掲示物を貼り、発表する。
 - 発表グループは動かずに、聞くグループが移動する。
 - 発表を聞いたら、その場で感想を書き、発表グループに提出する。

DX!

DX後（赤字はICT活用場面）

1 導入

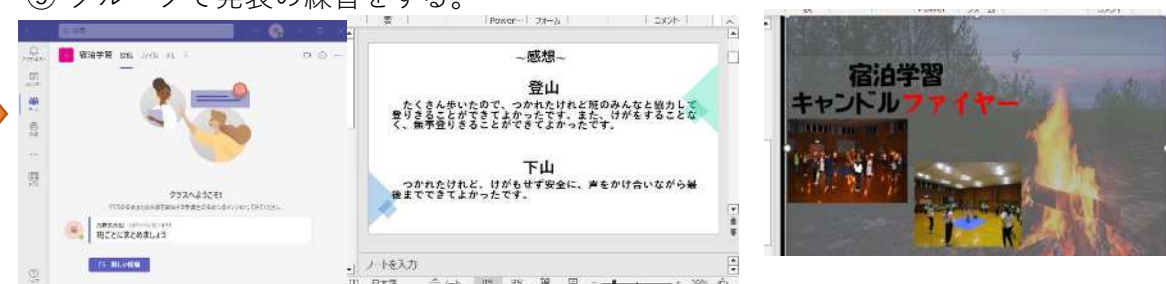
めあてに沿って、2日間の様々な場面ごとに振り返りをプリントに記入する。
（個人での振り返り）

2 展開

＜めあて＞

グループで宿泊学習の経験を伝えよう

- ① 導入で記入したプリントを参考に、場面ごとに発表の担当を役割分担する。
- ② 担当になった場面のグループ全員の振り返りをMicrofoft PowerPointに入力する。
 - この時、1人の感想につき1ページ使う。
 - 場面にあった写真を取り込むことができるように、事前にMicrosoft Teams上に場面ごとの写真をフォルダーにまとめておく。そこから自由に選ぶことができるようにする。
 - イラストも利用したり、アニメーションを利用したりして工夫する。
- ③ Microsoft Teamsに、②を集約できるページを準備しておき、グループの振り返りをまとめていく。
- ④ 発表の為の原稿は、②に補足をしながら読み上げていく。
- ⑤ グループで発表の練習をする。



3 まとめ

- ① グループでまとめて完成したMicrosoft PowerPointを使用しながら発表する。
 - 1グループずつ発表をしていく。
 - 発表を聞いたら、感想を書き、全ての発表が終わってから、発表グループに提出する。
 - 休み時間等にもスライドショーで流しておくことで、繰り返し見ることができる。

授業者から（成果・課題・留意点）

今まで紙面上のみでまとめていたものを、今回はICTを活用してまとめました。良かった点は、作業場所の確保がしやすかったことです。基本的に、教室で作業ができるので、作業時間を十分に取る事ができました。また、資料の共有がしやすく、いつでも作業ができました。紙面上では、作り直すのに時間と手間がかかっていたことを、ICTを活用することで、効率よく編集ができ、作業時間の短縮につながりました。

課題としては、導入からICTを活用していたら、展開の作業時間が増えたのではないかとということです。発表原稿も入力しておくことで、Microsoft PowerPointの機能を効率よく利用できると思いました。教師側の技術力を上げ、子供たちに還元していきたい。